

平成14年1月30日
生産局畜産部

牛海綿状脳症（BSE）サーベイランスの結果について
（第13報）

	検査対象頭数	検査結果	
		陽性頭数	陰性頭数
4月2日 ^{注1} ～1月25日	730	1	729
うち9月20日 ^{注2} ～10月17日	28	0	28
うち10月18日 ^{注3} ～1月25日	398（別添）	0	398

注1「平成13年度家畜伝染病予防事業における全国的サーベイランスの実施について」
（平成13年4月2日）

2「牛海綿状脳症（BSE）に係る緊急対策について」（平成13年9月20日）

3「牛海綿状脳症（BSE）検査対応マニュアル」（平成13年10月18日）

陽性頭数1頭は、9月に発見されたBSEの患畜1頭。

連絡先
農林水産省生産局畜産部衛生課
担当：杉浦、大石
電話：03-3502-8111
（内線 4045、4056）
03-3502-8388（直通）

(別添1)

サーベイランス対象牛の内訳

「牛海綿状脳症（BSE）検査対応マニュアル」（平成13年10月18日付け13生畜第3956号農林水産省生産局畜産部長通知）に基づくサーベイランス結果の内訳は次のとおりである。

サーベイランス対象牛の マニュアルに基づく分類	検査 頭数	陽性 頭数
(1) 死亡・廃用牛（と畜場への出荷牛を除く。以下同じ。）	137	0
ア 生前に特定臨床症状 ¹ 又は中枢神経症状 ² を呈した牛。	39	0
イ 24か月齢以上のもので、上記ア以外の死亡牛。	98	0
(2) 中枢神経症状を示した牛	27	0
(3) その他 上記(1)及び(2)以外で、家畜防疫員が必要と認めたもの。	234	0
合 計	398	0

¹ 治療に反応せず「性格の変化」、「音、光、接触等に対する神経過敏」、「頭を低くし柵等に押しつける動作を繰り返す」若しくは「歩様異常又は後躯麻痺」という進行性の臨床症状。

² 起立困難、起立不能等の中枢神経症状。

(別紙)

肉骨粉等給与が確認された牛のBSE検査状況

平成13年9月の全戸全頭検査において、肉骨粉等を給与されたことが確認された牛のBSE検査状況は以下のとおり。

単位：検査頭数（陽性頭数）

月 齢	合 計	検査状況	
		乳用牛	肉用牛
30か月齢未満	14(0)	12	2
30か月齢以上 60か月齢未満	57(0)	55	2
60か月齢以上	116(0)	116	0
合 計	187(0)	183(0)	4(0)

平成13年12月までの検査状況（「BSE検査対応マニュアル」（平成13年10月18日）発出前の検査頭数も含む）であり、全て陰性が確認されている。

月齢別等による内訳（「BSE検査対応マニュアル」に基づくサーベイランス結果の内訳）

単位：検査頭数（陽性頭数）

月 齢	合 計	サーベイランス対象牛の マニュアルに基づく分類				用 途		
		(1)		(2)	(3)	乳用牛	肉用牛	その他
		ア	イ					
30か月齢未満	63(0)	10	17	9	27	28	34	1
30か月齢以上 60か月齢未満	95(0)	5	24	3	63	81	14	0
60か月齢以上	238(0)	23	56	15	144	222	16	0
不 明	2(0)	1	1	0	0	2	0	0
合 計	398(0)	39(0)	98(0)	27(0)	234(0)	333(0)	64(0)	1(0)